# 公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

#### 1. 基本情報

#### (1)管理施設

施設名	本町田高齢者在宅サービスセンター			
施設概要	【所 在 地】 町田市本町田2102番地1 【開設年月】2000年11月 【開館日時】 月曜日〜土曜日(12月29日〜1月3日を除く)/8時30分〜17時30分 【建物面積】999.91㎡ 【建物内容】 通所介護事業所(307.45㎡)、厨房(93.31㎡)、トイレ(42.45㎡)、浴室(56.6㎡)、相談室(2室) 【建物構造】 鉄筋コンクリート造 地上2階建			
設置目的	市内の介護を要する在宅の高齢者等を通所させ、介護保険法に基づくサービス等を提供することにより、その者が尊厳を保持し、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう支援するため。			
設置根拠法令·条例	町田市高齢者在宅サービスセンター条例			
所管部課	Nきいき生活部いきいき総務課 問合せ先 042-724-3291			
施設ホームページURL	https://www.npo-yuwa.com			

## (2)指定管理者

指定管理者名	特定非営利活	宇定非営利活動法人 湧和 法人番号 901230500038					
指定管理者所在地	東京都町田市	本町田2102	番地1				
指定期間	2024年4月1日	~2029年3月	]31日				
	・法第8条第7項	介護保険法、町田市高齢者在宅サービスセンター条例に基づき、以下に示す事業を行う。 法第8条第7項に規定する通所介護 法第115条の45第1項第1号ロに規定する第一号通所事業					
利用料金制	■該当	口併用	口非該当	選考方法	■:	公募	□非公募

## 2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
職員の接遇力向上と質の高いサービス 提供	毎年度	通所部門会議やeラーニングで接遇・マナー研修を実施。利用者満足度調査でも言葉遣いや態度について94.6%の方に適切との回答を得た。
家族介護教室の開催	毎年度	家族会を対象に家族介護教室を2024年8月に1回開催した。また、レクリエーション(納涼会)の見学とスタッフとの懇談会を実施した。家族との交流を更に深めるためにも家族会は継続して実施していく。
介護予防プログラムの提供	毎年度	機能訓練(集団体操や運動、庭の散歩)やレクリエーション(ゲームや頭の体操)などの介護予防プログラムを実施し、利用者の76.1%が日常生活の維持・向上を実感できた(アンケート調査結果より)

#### 3. 昨年度の課題

9: FT 1 X +> pri/ce	
内容	利用率の改善を進める(2023年度:78.0%)。

# 4. 総合評価及び所見

総合評価		総合評価基準】A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない :大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
須)、提案内容の実現 状況、昨年度の課題	た。介護予防プロ 「3.昨年度の課題 び利用回数増加71.7%と2023年度 「5.サービスの質成することができ 次年度に向けて	案内容」の各項目について、職員の接遇は初年度から高い評価を得ることができ グラムの提供は満足度を上げる取組みが必要である。 題」への対応状況については、新規プログラムの実施等を行い、新規利用者獲得及 を図れたものの、利用者の入院・入所等が相次いだこともあり、利用率としては 長比6.3ポイント減となった。 頃に関する評価」について、利用者満足度は2023年度比で向上し、年度目標値を達 た。 だは、利用率及びADL維持向上に関する取り組み(指標3)について、各年度目標値 善を進めてほしい。

指定管理者所見(補 足説明・アピール・未 達成項目の改善策 2023年度に引き続き利用率の増加を目指し、営業活動やサービス内容の拡充、新しいレクリエーションプログラムの開発、自費入浴サービスの継続を行い、利用者の獲得及び増回に結び付けることができた。

また、自居宅介護支援事業所に加え、他居宅介護支援事業所に対してサービスの内容、空き情報の広報を継続する事で、利用者増を図った。しかし、下半期に利用者の入院・入所等が相次いだことで通年の利用率は伸び悩んだ。2025年度以降も取組みを継続していくことにより、更なる成長に繋げていく所存である。

また、介護予防プログラムの利用によるADLの維持向上については、効果を説明することで理解を深めてもらうよう努めた。2025年度はチラシ等を活用して案内を行っていく予定。

収支安定の為に売り上げ増とともに様々な経費削減を行い、可視化を継続して職員個々のコスト削減に対する意識改革に努める事で、統括的視点でコスト管理に努める。

#### 5. サービスの質に関する評価

#### 【利用者アンケート調査】

調査概要

【調査期間】2025年1月4日~1月31日 【配布枚数】113枚 【回収枚数】 98枚 【回収率】 86.7%

【調査方法】アンケート用紙を封筒に入れ、利用者連絡用のクリアファイルで個別配布。記入後は封をして来所時にアンケート回収ボックスで回収。調査期間中は随時口頭でのアンケート協力依頼を実施。

指標1	Ī	評価基準		結果	評価
利用者満足度	B:70%以上	A:85%以上 B:70%以上85%未満 C:70%未満		89.6%	A
指定期間内における	実績(単位:%)				
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	85	86	87	88	90
目標値(変更後)	-				
実績値	89.6				

指標2	評価基準		目標	結果	評価	
利用率 (1日あたり平均)	A:79%以上 B:69%以上79%未満 C:69%未満		78%	71.7%	В	
指定期間内における	指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028	
目標値(当初)	78	79	80	81	82	
目標値(変更後)	-					
実績値	71.7					

指標3		評価基準	目標	結果	評価
介護予防プログラムによりADLが維持向.いると認識しているその割合	上して A:80%以上	.80%未満	75%	71.4%	В
指定期間内における	実績(単位:%)				
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	75	80	85	88	90
目標値(変更後)	-				
実績値	71.4				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
В	概ね水準どおりである。 利用者満足度は目標値を達成し、2023年度比としても1.3ポイント上昇した。 利用率について、利用者の入院・入所等が相次いだ影響により目標値は達成できなかったが、利用率向上の取組みは確認できた。 指標3は目標値に及ばなかったため、利用者の意識向上に向けた取り組みを進めてもらいたい。

#### 6. 業務履行状況の確認

(1)指定管理業務の履行状況の確認

大項目	言理業務の腹行状況の確 ■ 小項目	要求水準	履行状況	適否
施設運営	平等・公平な取扱い	利用希望者全ての受入	個々に利用時間や必要なサービス の希望を聞き、希望者全ての受け 入れを行っていることを事業報告書 で確認。	適
営	サービス内容の公開	パンフレット、ホームページなどでサー ビスの内容を公開	パンフレット、ホームページなどで サービスの内容を公開していること を各種媒体で確認。	適
情 報 管	個人情報の適切な保管	保管場所のセキュリティを確保	紙媒体は施錠された書棚で保管、セキュリティ対策として外注によるネット監視体制を導入していることを事業報告書で確認。	適
理	情報公開の制度を周知	利用者等に制度を説明	契約時に利用者へ説明していることについて、事業報告書で確認。	適
安全管理	緊急時に備えた体制	マニュアルに沿った指導訓練の実施	年2回、マニュアルに従い消防訓練を実施したことを実施報告書書で確認。	適
理	リスクへの対応能力	保険等への加入	賠償責任保険等に加入していることを保険証券の写しで確認。	適
人的安	職員の指導育成	計画的な研修の実施	年間計画を作成して実施していることを研修計画書及び研修実績報告 書で確認。	適
的安定性	適切な人員配置	法令を遵守した人員配置	職種に応じた適切な人員配置がされていることについて、勤務表で確認。	適
地域	地域の住民や団体等と の交流	実習生や仕事体験・ボランティアの受入	デイサービスのボランティアを延べ 315人受け入れたことを年間実績表 で確認。	適
貢 献	市民雇用	町田市民の割合が70%以上	職員21名のうち町田市民が17名 で、町田市民の割合が81%である こと職員情報一覧で確認。	適
環境配	環境配慮の取組	節水・節電やごみの減量化、リサイクル推進、温室効果ガス排出削減などの取組	温水システムや夜間電力を使用 し、ごみの減量や分別を徹底して 行っていることを事業報告書で確 認。	適
虚	職員への周知・啓発	職員への周知・啓発の実施	施設内で節減状況を掲示し、職員 に注意喚起をしたことを事業報告 及び掲示物で確認。	適
業 務.	施設物品の管理	施設備品の適切な管理	年度末に備品の現況確認を行っていることを、備品現況確認調査の回答票にて確認。	適
仕 様 書	業務仕様書	業務仕様書に定められている水準の 順守	施設及び建物の適切な点検を実施 していることを「指定管理に係る建 物及び設備の保守点検表」で確 認。	適

## (2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
理会 事計 務経	会計経理事務	会計・栓埋美施状况ナエツクンートの  全ての確認項目が「滴」である	2025年1月29日に指定管理施設で モニタリングを実施し、全ての確認 項目で「適」であることを確認した。	適
労 件働 条	労働条件	万働余件ナェックンートの全ての催認  項日が「滴」である	2025年1月29日に指定管理施設で モニタリングを実施し、全ての確認 項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	各項目について、記録書類が整備されており、要求水準を満たしていることを各種根拠資料にて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1)公の施設に係る収支

単位:千円

年度		2024		2025			2026			
項目		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	0	0	0	0			0		
	利用料金	121,131	110,000	105,068	122,769			124,508		
	自主事業	0	0	115	0			0		
	その他	0	0	1,604	0			0		
	計	121,131	110,000	106,787	122,769			124,508		
	人件費	82,993	72,000	64,313	84,049			85,105		
	維持管理費	30,513	30,600	42,299	30,696			30,882		
支出	自主事業	259	150	146	259			259		
	その他	0	0	0	0			0		
	計	113,765	102,750	106,758	115,004			116,246		
総計(収入-支出)		7,366	7,250	29	7,765	0	0	8,262	0	0

	年度		2027		2028			
項目		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算	
収入	指定管理料	0			0			
	利用料金	126,146			127,784			
	自主事業	0			0			
	その他	0			0			
	計	126,146			127,784			
支出	人件費	86,161			87,217			
	維持管理費	31,069			31,257			
	自主事業	259			259			
	その他	0			0			
	計	117,489			118,733	·		
総計(収入-支出)		8,657	0	0	9,051	0	0	

(2)指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2024	2025	2026	2027	2028
経常利益率	0.3				
負債比率	73.6				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業は概ね適切に運営できていた。 予算変更は、利用者減少による介護収入の減少や職員の人員調整による人件 費減少等を見込んだものである。